

第三期中期計画 指標及び目標値 検討案

項目	番号	指標案(候補)	担当課	第2期 目標値	R2年度 実績	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度 (最終年度)	目標値の設定根拠等	
がん	1	がん手術件数(件)	経営企画課	620	610	610	615	620	625	630	●第2期期間中の平均値619.3人 ・H29:575人、H30:615人、R1:677人、R2:610人 ●第2期の実績をベースに、年々増加させることを目標とし、最終年度は630件とする。	
	2	化学療法 実患者数(人)	経営企画課	540	571	560	565	570	575	580	●第2期期間中の平均値534.8人 ・H29:498人、H30:527人、R1:543人、R2:571人 ●第2期の実績をベースに、年々増加させることを目標とし、最終年度は580人とする。 (薬の開発が進み、スパンが長くなっている現状がある。)	
	3	放射線治療件数(件)	経営企画課	4,000	3,234	3,300	4,200	4,200	4,200	4,200	4,200	●第2期期間中の平均値3,505.5人 ・H29:3143人、H30:3871人、R1:3774人、R2:3234人 ●R4年度から新リニアック棟の建設及びリニアック更新による件数の増加を見込む。 (市立四日市病院がH29.4から放射線専用治療施設の稼働あり。)
	4	新入院がん患者数(人)	経営企画課	1,730	1,913	1,900	1,950	2,000	2,100	2,100	2,160	●第2期期間中の平均値1,756人 ・H29:1,577人、H30:1,827人、R1:1,708人、R2:1,913人 拠点病院の要件である二次医療圏の新入院患者数に対するシェア率概ね20%(18%)を目標とする。
脳卒中	5	t-PA + 脳血管内手術数(件) (血栓回収療法を含む。)	経営企画課	15	63	40	45	50	55	60	●第2期期間中の実績 ・t-PA実施件数 8.5件/年 (H29:8件、H30:7件、R1:6件、R2:13件) ・脳血管内手術件数 35.75件/年 (H29:12件、H30:38件、R1:43件、R2:50件) ・R3.4~7実績 t-PA:2、脳血管内手術件:10からR3の年間件数は、t-PA:10、脳血管内手術:30 合計40件と想定される。 ●第2期の実績をベースに年々増加させることを目標とし、最終年度は60件とする。 (t-PAは10件程度、脳血管内手術は50件程度と見込む。)	
心筋梗塞等	6	心カテーテル治療(PCI) + 胸部心臓血管手術数(件) (冠動脈バイパス術、弁形成術、弁置換術、 人工血管置換術、心腫瘍摘出術、心房中隔欠損症手術)	経営企画課	210	281	PCI 210 心外 30 計 240	PCI 215 心外 35 計 250	PCI 220 心外 40 計 260	PCI 225 心外 45 計 270	PCI 230 心外 50 計 280	●第2期期間中の実績 ・PCI 229件/年(H29:226件、H30:238件、R1:224件、R2:228件) ・胸部心臓血管 46.7件/年(H29:45件、H30:51件、R1:37件、R2:53件) ・R3.4~7実績 PCI:77から、胸部心臓血管手術を含む年間件数は230件と想定。 ●第2期の実績をベースに年々増加させることを目標とし、最終年度は280件とする。 (PCIはH30から年間220件程度実施し、胸部心臓血管手術数は30~50件と波があるが、コロナ禍のR2の実績があるため、最終年度は280件とする。)	
各診療科の 高度化及び 医療水準の 向上	7	鏡視下手術件数(件)	経営企画課	—	794	800	815	830	840	850	●第2期期間中の実績 ・H29:1,143件、H30:1,161件、R1:1,115件、R2:794件 ●R2は産婦人科の手術の減により大幅に減少したが、R2実績をベースに年々増加させることを目標とし、最終年度は850件とする。	
救急医療	8	救急患者受入数(人)	経営企画課	13,700	9,617	12,000	13,200	13,200	13,200	13,200	13,200	●第2期期間中の実績 ・H29~R2の受入平均値 11,988人 (H29:13,080人、H30:13,227人、R1:12,026人、R2:9,617人) ・R3コロナ禍で救急患者受入数著しく減少。R3.4~7:3,579件、年間予想10,737件 ●第2期の実績をベースに期間中の目標を13,200人とする。ただし、R4はコロナの影響を加味。
	9	内 救命救急センター入院患者数	経営企画課	1,370	1,031	1,200	1,320	1,320	1,320	1,320	1,320	●第2期期間中の実績 ・H29~R2の入院平均値1,185人 (H29:1,320人、H30:1,245人、R1:1,143人、R2:1,031人) ・救急患者受入数のうち入院した割合:1,185人÷11,988=9.9% ●第2期の救急患者受入数のうち入院した割合の実績をベースに、救急患者受入数の目標値のうち、入院患者数は10%として設定。
	10	救急搬送患者 応需率(%)	経営企画課	90.0	98.9	95.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	●第2期期間中の実績 ・H29~R2の平均値 98.2% (H29:96.7%、H30:98.2%、R1:99.0%、R2:98.9%) ・R3は、救命Cでのコロナ患者受け入れを開始した影響で応需率はやや低下 ●第2期の実績をベースに期間中の目標を98%とする。ただし、R4はコロナの影響を加味。
小児・周 産期医療	11	NICU(新生児特定集中治療室)利用患者数(人)	経営企画課	1,320	1,950	1,750	1,800	1,850	1,900	1,970	●第2期期間中の実績 ・H29~R2の平均稼働率89.9%、1,968人 (H29:89.0%、H30:95.8%、R1:85.8%、R2:89.0%) (H29:1,950人、H30:2,099人、R1:1,878人、R2:1,950人) ・R3(R3.4~7):79.7%で前年度同時期と比較すると、R2.4~7平均稼働率92.7%で13%低い。(年間見込:6床×365日×79.7%=1,745人) ●第2期の実績をベースに年々増加させることを目標とし、最終年度は1,970人とする。	
	12	MFICU(母体・胎児集中治療室)利用患者数(人)	経営企画課	1,370	1,552	1,280	1,350	1,450	1,550	1,640	●第2期期間中の実績 ・H29~R2の平均稼働率89.9%、1,640人 (H29:90.8%、H30:97.4%、R1:86.2%、R2:85.0%) (H29:1,658人、H30:1,778人 R1:1,573人 R2:1,552人) ・R3(R3.4~7):65.3%で前年度同時期と比較すると、R2.4~7平均稼働率84.3%で19%低い。(年間見込:5床×365日×65.3%=1,192人) ●第2期の実績をベースに年々増加させることを目標とし、最終年度は1,640人とする。	

第三期中期計画 指標及び目標値 検討案

項目	番号	指標案(候補)	担当課	第2期 目標値	R2年度 実績	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度 (最終年度)	目標値の設定根拠等
信頼される医療	13	クリニカルパス利用率(%)	医事経営課	39.0	43.4	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	●第2期期間中の実績 ・H29:40.6%、H30:40.8%、R1:42.3%、R2:43.4% ●クリニカルパスは、予定入院患者に適用することが多く、新入院患者に占める予定入院の割合は、40%程度で割合は大きく変わっていないため、目標値は40.0とする。
患者サービス	14	患者満足度(入院)(%)	臨床研修センター	87.0	97.3	94.0	94.0	94.0	94.0	94.0	●第2期期間中の実績 平均92.8% ・H29:82.2%、H30:95.8%、R1:96.0%、R2:97.3% ●第2期の実績平均より上昇させることを目標とし、94%とする。
	15	患者満足度(外来)(%)	臨床研修センター	84.0	93.8	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0	●第2期期間中の実績 平均90.4% ・H29:84.6%、H30:93.2%、R1:89.8%、R2:93.8% ●第2期の実績平均より上昇させることを目標とし、92%とする。
非常時の医療救護	16	災害派遣医療チーム(DMAT)隊員数	総務課	21	23	23	23	23	23	23	●現状のチーム数及び隊員数を維持することを目標とする。 (チーム数は、3チーム)
地域への貢献	17	紹介患者数(人)	地域連携課	9,500	8,782	8,930	9,070	9,210	9,350	9,500	●第2期期間中の実績 ・H29 10,022人、H30 10,327人 R1 10,434人 R2 8,782人 ●第2期の実績をベースに年々増加させることを目標とし、最終年度は9,500人とする。
	18	紹介率(%)	地域連携課	65.0	75.1	70.0	72.0	73.0	74.0	75.0	●第2期期間中の実績 ・H29:70.6%、H30:74.6%、R1:77.5%、R2:75.1% ・R3.4~7:66.8% ●第2期の実績をベースに年々増加させることを目標とし、最終年度は75%とする。
	19	逆紹介率(%)	地域連携課	70.0	94.4	83.0	84.0	84.0	84.0	84.0	●第2期期間中の実績 ・H29:78.3%、H30:79.5%、R1:84.2%、R2:94.4% ・R3.4~7:82.8% ●第2期期間中の数値から勘案し、高低差があるため平均値を目標値とする。
	20	病診連携検査(件)	地域連携課	2,300	1,994	2,000	2,080	2,160	2,240	2,300	●第2期期間中の実績 ・H29:2,215件、H30:2,340件、R1:2,340件、R2:1,994件 ・R3.4~8 166件/月(R3年間見込:166件×12月=1,992件) ●第2期の実績をベースに年々増加させることを目標とし、最終年度は2,300人とする。
医療従事者の確保	21	初期及び後期研修医数(人)	臨床研修センター	27	43	32	32	32	32	32	●第2期期間中の実績 ・H29:33人、H30:37人、R1:42人、R2:43人 ●第3期の目標は、初期研修医:10人×2(1,2年目)=20人、後期研修医:4人×3(3,4,5年目)=12人の計32人とする。 (後期研修医については、医局人事の影響があるが、各経験年数で後期研修医4人(小児科2人、内科1人、外科1人)を確保することを目標とする)
	22	看護師定着率(%)	看護部	92.0	93.7	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0	●第2期期間中の実績 ・H29:93%、H30:93.4%、R1:93.1%、R2:93.7% ●日本看護協会による2019年度三重県の正規雇用看護職員離職率は9.4%であり、単純計算で90.6%が定着率となっている。このため、第2期の目標値である92%を維持することを目標とする。
	23	特定行為研修修了者数(人) (第2期の目標は、認定看護師数(人))	看護部	15分野 21人	13分野 22人	1	1	1	1	1	●第2期の指標は認定看護師数であったが、認定看護師制度変更となり、新たな認定看護師の認定には特定行為研修が必須となった。 ●このため、新たに特定行為ができる看護師の育成支援と、既に認定看護師となっている看護師のキャリアアップのための特定行為研修受講を支援することが優先度が高いと考えており、指標及び目標値を変更する。
	24	臨床研修指導医養成講習参加者数(人/年度)	臨床研修センター	1	3	2	2	2	2	2	●毎年度2名の参加を目標とする。
	25	看護実習指導者養成数(研修修了者)(人/年度)	看護部	2	0	2	2	2	2	2	●毎年度2名の研修修了を目標とする。
勤務環境	26	職員満足度(点) (第2期の目標は、職員アンケート17項目の平均値(%))	総務課	70.0	71.1	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	●全国比較ができるよう公益財団法人日本医療機能評価機構が実施する職員満足度調査に参加し、当該調査の総合評価の点数に変更する。 ●目標値は、令和2年度の全国平均3.0点より高い点数の3.3点とする。 (変更後の調査の総合評価の質問内容:「当院を職場としてすすめようと思いますか?」)
収入・費用	27	病床稼働率(実働病床ベース)(%)	経営企画課	88.3	72.2	83.6	86.0	87.1	88.1	89.2	●第2期期間中の実績(377床稼働) ・H29~R2の平均 82.8% ・H29:88.3%、H30:87.8%、R1:83.0%、R2:72.2% ●入院患者数の目標値により積算 ・R4:315人、R5:325人、R6:328人、R7:333人、R8:337人
情報発信	28	ホームページアクセス数(件)	経営企画課	230,000	235,706	230,000	234,000	238,000	242,000	245,000	●第2期期間中の実績 平均:243,745 ・H29:254,349、H30:260,106、R1:224,817、R2:235,706 ●第2期の実績をベースに年々増加させることを目標とし、最終年度は245,000とする。